|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| お む つ 使 用 証 明 書 | | | | |
| 患 者 | 住 所 |  | | |
| 氏 名 | 殿 | 性別 | 男・女 |
| 生年月 日 | 年 月 日生 | | |
| 傷 病 名 | によりおおむね６ヵ月以上にわたり寝た  きり状態にある又はあると認められる。 | | | |
| 治療状 況 | 入院（所）中 在宅で治療中 | | | |
| 必要期 間 | 始 期  （イ） 年 月 日から 又は （ロ） 年１月１日から  終 期  （イ） 年 月まで 又は （ロ）同年末まで  （※ (イ)又は(ロ)のいずれかを○で囲んでください。） | | | |
| 上記の者は、頭書の傷病により、必要期間中の治療に際し、おむつの使用が必要であること  を証明する。  年　　月　　日  医療機関名  所　在　地  　医師氏名  （注）１ 証明書は、当該患者に対して頭書の傷病により、継続して治療を行っている医師が  記載すること。  （注）２ 「必要期間」とは、当該年において患者が上記の状態にあることが認められる期間とし、当該年の１月１日以前からおむつが必要であり、かつ、１年以上にわたってその必要性が認められる場合には、同欄の始期と終期のいずれにおいても（ロ）を○で囲むこと。なお、必要期間経過後において更に治療のためおむつが必要と認められることとなった場合は、改めて証明書を発行すること。 | | | | |

①この証明書は、おむつ代（紙おむつの購入料及び貸おむつの賃貸料をいう。以下同じ。）につい

て医療費控除を受けるために必要です。

②医療費控除を受けるためには、この証明書とおむつ代の領収書を確定申告書に添付するか、確

定申告の際に提示することが必要です。

③おむつ代の領収書は、患者の氏名及び成人用のおむつ代であることが明記されたものであるこ

とが必要です。